

附属機関等の会議結果の公開 様式

会議名	令和4年度第3回愛荘町立図書館協議会 会議結果(概要)
開催日時	令和5年(2023年)3月15日(水) 19時30分～21時00分
開催場所	秦荘図書館
出席者	西澤基治会長、安孫子雅城副会長、大辻登代子委員、辻野ミ子委員、西村知子委員、野村仁美委員、平野宏文委員
事務局	教育長 徳田寿、図書館長 三浦寛二、図書館課長補佐 小豆畑靖、図書館主査(司書)若林道代、図書館主任(司書)諫山美奈
傍聴者	2人
議 題	(1)今年度下半期 行事の報告、図書館利用状況について (2)愛荘町まちじゅう読書の計画(愛荘町図書館サービス計画・愛荘町子ども読書活動推進計画)の更新について (3)その他
審議内容	<p>(徳田教育長挨拶)</p> <p>本日はご多忙のところ、ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>来年度は国費を活用して、学力向上やキャリア教育、英語や理科等に特化した取組を行っていく予定ですが、常に実感するのは、言葉の力・語彙力を身に付けることの重要性であります。</p> <p>言葉は単に伝達の手段というだけでなく、思考の道具でもあります。語彙力が高い人は、より精度の高い言葉や表現を用いることができるため、より高度に思考することができます。また語彙は、適切に理解し、場面にあわせて実際に使ってみることで上手に操ることができます。</p> <p>読書は好奇心を駆り立て、イメージを豊かにし、感性や感覚を揺さぶること等を通して語彙力を身に付けさせるということは疑いようもなく、今後も読書活動の充実を図りながら、人生100年の学びの力を培っていきたくとあらためて思うところです。</p> <p>今回は今年度最終回の協議会となりますが、本日もぜひ委員の皆様方から、まちじゅう読書の計画をはじめ、図書館経営・図書館教育・読書推進等について様々にご意見等を賜りたいと考えております。本日も、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>(図書館長)</p> <p>本協議会は愛荘町立図書館条例および愛荘町立図書館協議会規則により運営されています。本日の参加者は7名であり、過半数を超えていますので会議が成立しています。</p> <p>(会長)</p> <p>それでは議案1、令和4年度図書館利用状況と行事实施状況について事務局よりお願いします。</p> <p>(事務局)</p>

今年度の主な行事として、愛知川図書館では 12 月にテーマ展示「私の推し本」を開催しました。1 月にはあそぶっくクラブによる本の「おたのしみぶっくる」、また地域包括センターと連携し、認知症カフェを開催しました。

びんてまりの館では、12 月に開館 23 周年記念のびんてまり展を、1 月にはあいしょうはんどめいど関連展示「愛荘町のかわいいもの」、2 月には愛知中学校卒業展を開催しました。3 月から、タイムトラベルあいしょう番外編「昭和のおもいで～秦荘有線放送シングルレコードコレクション～」を開催中です。

図書館の利用状況としては、個人貸出冊数は 9 月から徐々に増え始めております。また、今年度、雑誌は約 10,000 点、視聴覚資料も約 9,000 点貸出されており、利用者に根強い人気がある資料と言えます。

(事務局)

秦荘図書館では 12 月にオーダーメイドお話し会やクリスマスおはなし会、「オリジナルしおりをつくろう」というワークショップを開催し、「冬休み特別学習室」を実施しました。1 月には「本みくじ 2023」を開催し、3 月には「読書でガチャコン 2022 表彰式」を開催しました。3 月 17 日(金)には「まちの魅力の見つけかた」という講演会を秦荘保健センターで開催します。

利用状況としては、貸出冊数は 9 月から徐々に増加しております。雑誌や視聴覚資料も多数貸出されていますが、一般書や児童書の利用点数が増加するよう今後も工夫してまいります。

(図書館長)

感染症規制緩和に伴い、行事や、館内の座席数などをコロナ禍以前の状態へ戻しています。

また、9 月末に秦荘有線放送から寄贈いただいた音声資料は秦荘図書館で視聴できます。また、愛知川図書館では町内のチラシを電子化し、閲覧できるよう整備をしました。

(委員)

9 月のシステム更新で、以前のインターネット予約用のパスワードが使えなくなり、インターネット予約の登録のやり直しとなってしまったが、何かトラブル等の問い合わせはありましたか。

(図書館長)

システム更新により、インターネット予約の設定が一新され、はじめは戸惑う声もありましたが、インターネット予約の設定が図書館ではなく自分でインターネットからできるようになり、便利になったと聞いています。また、予約取り置き完了の通知をメールで行うこともできるようになり、ネット予約の件数は増加傾向にあります。

(会長)

意見がなければ、議題 2、愛荘町まちじゅう読書の計画(愛荘町図書館サービス計画・愛荘町子ども読書活動推進計画)の更新について事務局よりお願いします。

(図書館長)

図書館計画の更新について、前回、様々なご意見を頂き事務局で素案を作成しました。これまでの図書館計画と違う点は、今日までの評価を前半部分に盛り込み、後半にはこれからの図書館計画とし、子ども読書計画、読書バリアフリー計画を盛り込みました。委員の皆様には、素案をお配りいたしますので、ご意見や修正すべき点などございましたら、次回の協議会までに事務局へお知らせください。

また、計画の総合テーマですが、現在は候補が 4 案あります。委員の皆様もぜひお考えいただき、次回の協議会までに事務局へお知らせいただくと幸いです。

なお、国の法律で読書バリアフリー法が成立しております。この法律では、図書館が活字へのアクセスが困難な方へ読書や情報の提供を保障するように求められています。この法律に基づき、国や県では読書バリアフリー計画を策定しており、市町でも計画の策定が求められることから、今回の計画に盛り込んでいます。

(委員)

社会教育委員会でも、来年度のテーマは「『まちじゅう読書』を推進していく」ということになりました。具体的に何をするかは現在検討中です。

(教育長)

社会教育委員会でも読書を取り上げていただきありがとうございます。「愛荘町まちじゅう読書の計画」に同人口の市町村で個人貸出冊数は全国 3 位と記載されており、読書を通して町を元気にする雰囲気づくりを大切にしていきたいと考えています。

(委員)

子育て支援センター運営会議で、幼い頃から本に親しんでいる子は算数がよくできるようになったという研究結果があると聞き、読書はどの学力にもつながるのだと感じました。

絵本の読み聞かせで学校にも行かせていただくことがありますが、読書を通じて本の楽しさを子どもたちと共有できることがとても楽しいです。絵本の読み聞かせを通じて人とつながることができ、人とのつながりの中で子どもたちは育っていくと日々感じています。

(委員)

幼い頃から読書に親しむことは重要だと感じています。

小学校へ読み聞かせに行く機会があり、『おかあさんだいすき』という絵本を読みました。小学 1 年生の児童が、自分は母親がいないということを伝えてくれ、読む絵本は『おかあさんだいすき』という絵本でよかったか、と自分自身戸惑いを感じました。読む本を選ぶことの難しさを感じたところです。担任の先生や、図書指導員はそのような情報を持っていますか。

(図書館長)

図書指導員は、学校図書館の環境整備が担当で、児童の事情については把握していません。

難しいことではございますが、ボランティアのみなさんともいろいろな経験を共有していただけることが大切かと思えます。読み聞かせで読む本は司書でも選ぶことが難しく、ボランティアと図書館で今回のような経験を共有することができればと思います。

(委員)

先ほどの話は、児童が、自分の状況を言うことができるという人間関係を絵本の読み聞かせボランティアと築くことができたということが素晴らしいことであると思います。

愛荘町は絵本の読み聞かせが学校でも活発で、絵本を読んでもらうことが好きな子どもたちが多いと感じています。ただ、子どもたちが自分で本を選び、読むところまでには達していないのではと思います。子どもたちが自分で本を読むという取り組みは学校では何かしていますか。

(図書館長)

学校図書館で、教科書に関連する本の展示や、教育委員会の「書く力パワーアップ」事業に関連する本の展示を行っています。また、学級文庫の充実を図り、子どもが本を気軽に手に取る環境を整備しています。

(委員)

小学校へ読み聞かせボランティアで行かせていただくと、低学年だけの学校と、全学年の学校とあります。学校によって様々ですが、いかがですか。

(教育長)

理想としては、上位学年も絵本に触れる時間というのがあるといいと思いますが、学校の実情にもよりますので、統一してというのは難しいところがあります。

(委員)

全学年に読み聞かせボランティアで行かせてもらうことができれば、様々な本を選ぶことができ、楽しいと思います。

(教育長)

担任の先生も、時間がなかなかとることは難しいですが、担任ではないクラスで絵本を読み聞かせすると新たな発見があり、良い経験になったという現場の声があります。絵本は全学年が楽しめるものだと考えています。

(委員)

びんてまりをテーマにした絵本「まりこのたからもの」と、自作のびんてまりを持って読み聞かせに行ったことがあり、担任の先生や子どもたちが喜んでくれたことがあります。

(会長)

教員に余裕がない中で、絵本の読み聞かせボランティアの方に来ていただいて絵本を読んでもただけるのは、子どもたちの読書を推進するにあたって、大変ありがたいことです。今後もそのように読書を広げていきたいと考えます。来年度の予算はどうでしょうか。

(図書館長)

現在議会でご審議いただいておりますが、資料費は前年度と同額となる見込みです。

(委員)

県立図書館の「県立こどもとしょかん」について、滋賀県立図書館が子どもの本を様々な場所に本を届けるというような新聞の記事を読みましたが、実際にどういったシステムでしょうか。

(図書館長)

県の事業であり詳細はわからない点も多いのですが、三日月県知事の県立こどものとしょかんの構想が元となる事業で、県立図書館と市町村のネットワークを維持しつつ、子どもに本を届けるということのようです。

愛荘町のように小学校に図書指導員を置いて、学校図書館を支えることで子どもに本を届ける取組をしてみてもどうか、と提案したこともあります。県として統一基準を作るということは今のところないようです。

(委員)

三日月知事には読書への熱い思いがあり、子どもへ本を届けたいと思っておりますが、予算面から建物を作ることができず、滋賀県立図書館が何とかして、ネットワークをつないで子どもへ本を届けられるように考えた事業のようです。

(教育長)

三日月県知事が、「県立こどもとしょかん」をマニフェストに掲げていました。県南の県庁所在地に県立図書館があるので、それ以外の湖東地域に「県立こどもとしょかん」を建設するという提案を行うことも考えたこともありますが、そういうことではなく、ネットワークをつくるということだったようです。

(図書館長)

他の自治体では、図書館計画や子ども読書推進計画などを生涯学習課が作成しているところが多いのですが、愛荘町は図書館が作成しています。政策立案する力を愛荘町の図書館職員には求めていきたいと考えています。

(委員)

図書指導員が配置されてから、学校図書館の雰囲気がよく、友達と本を借りに来ている子どもの姿をよく見られ、とてもよい事業と考えています。

(図書館長)

学校図書館はまちじゅう読書の拠点の一つと考えています。図書指導員が配置されたことで、授業で学校図書館を利用したり、学級に入れない子どもが学校図書館で心を落ち着かせて学級に戻っていったりなど、様々な利活用がされています。

(委員)

百人一首がきっかけで、戦国武将の本が子どもたちに人気のところもあります。子どもが読書を楽しむきっかけはいろいろと転がっていると感じています。

(委員)

まちじゅう読書はいろんな年代が本を持っているのが理想だと感じています。中学生が悩んだときに本が道しるべになればと思います。

(図書館長)

それぞれの楽しみ方で読書を楽しんでいただければと思います。情報の入手はインターネットによる方法が早いのですが、自分の興味のある情報にしかアクセスできなくなるという欠点があります。図書館に来ていただけると、様々な情報にも接することができ、幅広い視点から考えることができます。これからも、みなさんのがいろいろな発見がある場所として、図書館を活用できるようにしたいと考えています。

(委員)

GIGA スクール構想と学校図書館についてですが、小学校や中学校では学校図書館が使われていますが、高校生がタブレットを持つようになると、学校図書館の利用が下がりました。調べ学習の形が紙からタブレットに変わってきたように感じます。サーチングの力は確かに必要ですが、情報を取捨選択する力を育てるためにも、リーディングの力、読書教育はやはり大切かと思います。

(図書館長)

正しいかどうかを見極めなければいけません、新しい情報はインターネットが早いと思います。一方で、じっくり考えたり、読み解くことや、一覧性は紙媒体が優れていると考えます。そのため、図書館は様々な本を気軽に手に取れる場として整備を進めていきたいと思っています。

(会長)

それでは議案 3、その他について意見交換をお願いします。

(委員)

情報教育という観点では、やはり専門的な知識をもち、教育できる司書教諭が学校に配置できればよいと考えます。

(教育長)

全国学力調査では、自分の言葉で表現して書けない、問題に向かえないという現状があり、情報を取り出して活用ができないのではないかと思います。以前、図書館で開催されたウィキペディアタウンでは、タブレットや辞書、メモ書きなど様々なメディアが机の上に並び、活用されていました。このように情報が使えるようになるために、段階を踏んで検討していきたいと思っています。

(委員)

来年度、ほんてつはほんてつ版ビブリオバトルの開催を考えています。来年度は対面式で行いたいと考えています。据え置き版も並行して行いたいと考えています。

7月5日から7月23日まで据え置き型ビブリオバトルを開催し、7月23日は対面式で開催したいと考えています。図書館協議会との共催について伺います。

(会長)

	<p>ただいまの件、共催としてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>異議のないようですので、共催とします。</p> <p>(委員)</p> <p>あそぶっくクラブで、絵本の続きを作ろうという企画をしましたが、大変面白い作品ができあがりました。来週から愛知川図書館でその作品を展示しますので、ぜひご覧ください。</p> <p>(教育長)</p> <p>今日見せてもらいましたが、大変面白い作品が多かったです。</p> <p>(図書館長)</p> <p>今回の会議ですが、5月31日(水)でいかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>では、5月31日、愛知川図書館での開催となります。</p> <p>(会長)</p> <p>本日はこれで終了します。</p>
問い合わせ先	<p>秦荘図書館      連絡先 0749-37-4345</p>